

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和 5 年 7 月 19 日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県栗東市下鉤伊関140-1

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
日清化成株式会社
代表取締役 岩井 章

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、
[事業者行動計画を 策定 (変更)]
[事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	日清化成株式会社 代表取締役 岩井 章
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県栗東市下鉤伊関140-1

1 事業者の概要

事業所の名称	日清化成株式会社					
事業所の所在地	滋賀県栗東市下鉤伊関140-1					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	8	9	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 プラスチック製容器製造業
事業の概要	プラスチック製及び紙製食品容器の製造業					
従業員の数	130	人	作業時間	24	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	台	照明設備	台
	コンプレッサ	5 台	空気調和設備	38 台	その他	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和 3 年度	報告対象年度	令和 4 年度
	終了年度	令和 5 年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

日清化成(株)は、「地球環境の保全」を最重要課題のひとつとして認定し、日清食品(株)の100%子会社(食品容器の製造)として、また企業市民として、地球社会と自然との共生を目指してきました。

日清化成(株)で働く全ての人に環境方針を周知させ、生産活動における環境負荷を低減し、地域社会への環境に配慮した活動をすすめ、次世代に住み良い豊かな環境を受け渡すように努めます。

1. 環境保護のための環境目的及び目標の設定とその定期的見直し等により、継続的に環境マネジメント

システムの改善及び環境パフォーマンスの向上を図ります。

2. 環境関連法規・規制及びその他の要求事項を順守し、環境汚染の予防及び環境保護に努めます。

3. 全従業員が、事業活動の環境影響を考慮し、目標を以下のように設定します。

・エネルギーの削減 ・産業廃棄物の削減

2 取組の推進体制

責任者 工場長

推進体制は、別紙『日清化成(株)滋賀工場 環境マネジメントシステム組織図』

工場長

- ・環境方針の審議
- ・現状把握の承認
- ・計画見直しの審議

ISO事務局

- ・環境方針の立案、策定
- ・計画見直しの立案
- ・現状把握の集計、分析、情報収集

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・金属スクラップの分別・有価物化
- ・製造現場、荷捌場のLED照明の導入
- ・コンプレッサーエア使用箇所の一部ブロー化
- ・コンプレッサー台数制御

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	工場内照明HIDランプからLEDへ変更	令和3年～令和5年	78個全て完了
2				
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
工場内照明で一部HIDランプを使用している。 全てHIDランプからLEDへ変更することにより原油換算で年間1.1%の削減	令和3年～令和5年 78個全て完了。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	単位	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			(R3)年度	(R4)年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	1,783	1,715	1,689			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	2,462	2,516	2,075			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	2,462	2,516	2,075			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		5.120	4.961	4.935			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
	保有車輛の数	台						
	上記のうち 次世代自動車の数	台						
特記事項								

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	事務用品のグリーン購入を優先する。 購入数(件数)の30パーセント以上。	令和3年～ 令和5年	購入数 30.05%
2				
3				
4				
5				